



第 71 期

中間報告書

平成26年4月 1 日～
平成26年9月30日

The Best Partner for
Car Life & Industry

 日新商事株式会社

株主の 皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第71期上半期(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)の中間報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、各種経済政策や円安の定着により緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、消費税率引き上げ後の経済持ち直しの動きは鈍く、原材料やエネルギー価格の高騰による事業環境の変化や、物価上昇による消費者マインドの低下も懸念されることから、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

石油製品販売業界におきまして、国内石油製品需要は、ガソリンが夏季の天候不順や販売価格が高めに推移したことや、発電所向け重油の需要が減少したことにより、販売数量は前年同期に比べ低調に推移いたしました。

このような状況下、当社グループは、SS・飲食店舗の新規出店やリニューアル、太陽光関連商材の販売強化を行うなど、収益基盤の拡充を図りましたが、石油関連事業において燃料油の価格転嫁が進まず、マージン確保が十分にできなかったことや、火力発電所向けC重油の納入開始が遅れたこと等により売上高が減少し、営業損失、経常損失及び四半期純損失の計上となりました。

今後の見通しにつきましても、石油製品販売業界は



代表取締役社長 筒井 博昭

国内需要の減少や市況動向により、厳しい市況環境が続くものと予想されます。当社グループにおきましても、厳しい経営環境が続いておりますが、既存事業における収益力の強化を図るとともに、あらゆる経営資源を活用し、新規商材の取り組み強化により新たな収益基盤を構築し、お客様に選ばれる企業を目指してまいります。

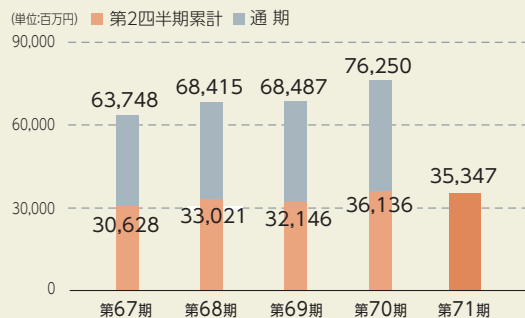
株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

売上高 **35,347** 百万円 (対前年同期比) **2.2%** 減

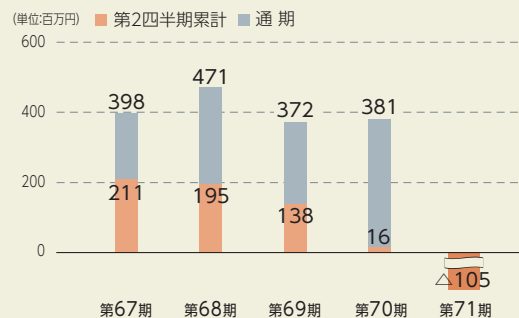
経常損失 **△105** 百万円 (前年同期は16百万円)

四半期純損失 **△105** 百万円 (前年同期は△30百万円)

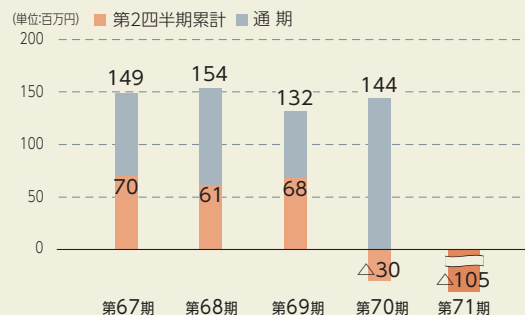
売上高



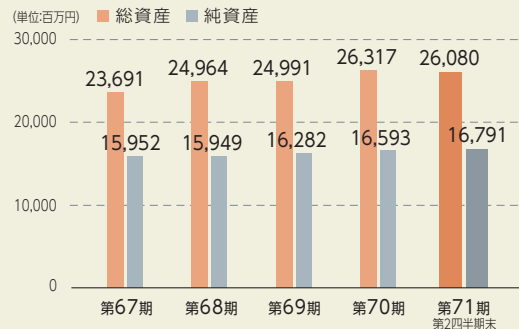
経常利益又は経常損失



四半期(当期)純利益又は四半期純損失

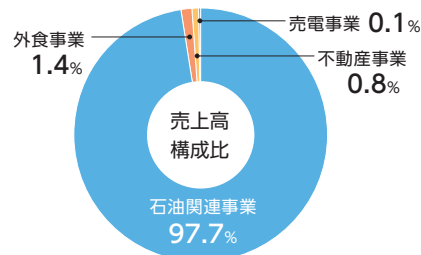


総資産／純資産



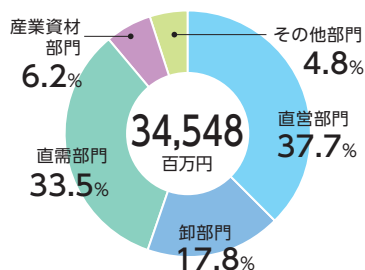
営業の概況

当第2四半期連結累計期間の当社グループ連結業績は、火力発電所向けC重油の納入開始が第2四半期以降にずれ込んだこと等により、売上高は353億47百万円、前年同期比2.2%の減収となりました。また、燃料油は厳しい市況環境が継続しマージン確保が難しく、売上総利益が減少したこと等により、営業損失は218百万円(前年同期は営業損失81百万円)、経常損失は105百万円(前年同期は経常利益16百万円)となりました。四半期純損失につきましては、105百万円(前年同期は四半期純損失30百万円)となりました。



石油関連事業

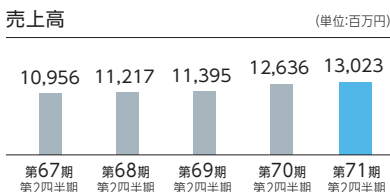
石油関連事業売上高構成比



直営部門

売上高 13,023 百万円

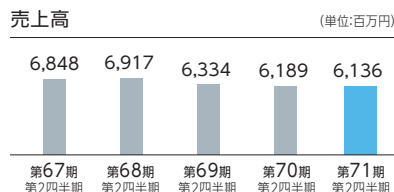
燃料油の販売価格が上昇したことなどにより、前年同期比3.1%の増収。



卸部門

売上高 6,136 百万円

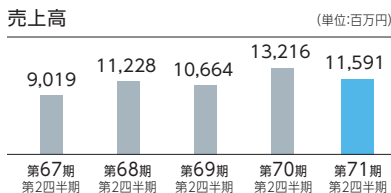
一部販売店SSが閉鎖し、燃料油の販売数量が減少したことなどにより、前年同期比0.9%の減収。



直需部門

売上高 11,591 百万円

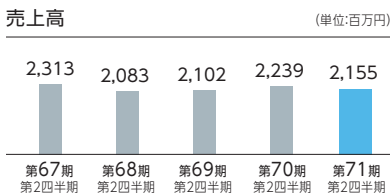
火力発電所向けC重油の納入開始が第2四半期以降にずれ込んだことにより、前年同期比12.3%の減収。



産業資材部門

売上高 2,155 百万円

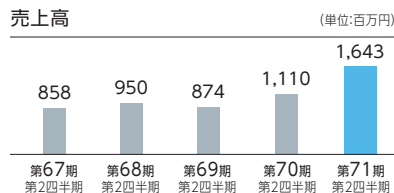
石油化学製品は販売価格の上昇により増収したものの、前年同期のペットボトル飲料大口出荷の反動減により、前年同期比3.8%の減収。



その他部門

売上高 1,643 百万円

太陽光発電設備の機器販売が増加したことなどにより、前年同期比47.9%の増収。

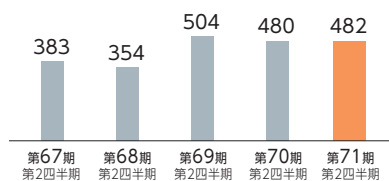


外食事業



前年6月にタリーズを1店舗閉鎖したが、今年8月にKFCで新たに1店舗を新設したことにより、前年同期比0.6%の増収。

売上高 (単位:百万円)

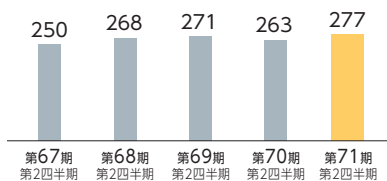


不動産事業



前年8月に取得した賃貸マンション等が収益貢献し、前年同期比5.4%の増収。

売上高 (単位:百万円)

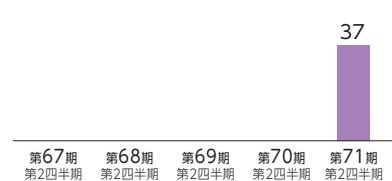


売電事業



前年11月に売電を開始した日新諏訪太陽光発電所の稼働状況は計画通りに進捗し、売上高は37百万円となりました。

売上高 (単位:百万円)



TOPICS

KFC横須賀武山店

8月1日、「ケンタッキーフライドチキン横須賀武山店」がオープンいたしました。大型スーパーと自動車ディーラーに隣接している新築マンションの1階に位置しております。

ドライブスルーにも対応しており、新しく清潔感にあふれた店内は、お客様に大変好評をいただいております。

地域の皆様に愛される「明るく元気の店舗」を目指し、従業員一同協力して作り上げてまいります。



Dr. Drive新町SS

7月1日運営継承により、「Dr. Drive 新町SS」としてオープンいたしました。

国道246号線(玉川通り)に面しており、立地の良いSSです。カーコーティングには特に力を入れており、フルサービスSSならではの接客でカーメンテナンスサービスの提供を図ってまいります。

店内はValue Styleになっており、おもてなしの精神でさらなる集客につなげてまいります。



四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	前期末	当第2四半期末
	平成26年3月31日現在	平成26年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	12,096,294	11,693,245
固定資産	14,221,323	14,387,337
有形固定資産	9,129,506	9,081,657
無形固定資産	228,950	214,539
投資その他の資産	4,862,866	5,091,140
資産合計	26,317,617	26,080,582
(負債の部)		
流動負債	6,189,872	5,749,084
固定負債	3,533,874	3,539,915
負債合計	9,723,746	9,288,999
(純資産の部)		
株主資本	15,662,434	15,733,461
その他の包括利益累計額	931,436	1,058,121
純資産合計	16,593,871	16,791,582
負債及び純資産合計	26,317,617	26,080,582

四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科目	前第2四半期	当第2四半期
	平成25年4月1日～平成25年9月30日	平成26年4月1日～平成26年9月30日
売上高	36,136,100	35,347,046
売上総利益	3,057,429	2,947,438
営業損失(△)	△ 81,232	△ 218,125
経常利益又は経常損失(△)	16,687	△ 105,884
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 20,273	△ 135,796
四半期純損失(△)	△ 30,907	△ 105,793

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	前第2四半期	当第2四半期
	平成25年4月1日～平成25年9月30日	平成26年4月1日～平成26年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	550,874	227,115
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 908,122	△ 145,061
財務活動によるキャッシュ・フロー	462,108	84,460
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,493	△ 1,747
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	118,354	164,767
現金及び現金同等物の期首残高	1,148,361	1,200,709
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,266,716	1,365,477

Point 四半期連結貸借対照表

当第2四半期連結累計期間末の総資産は、237,035千円減少し、26,080,582千円となりました。主な要因は資産の部では受取手形及び売掛金の減少1,136,280千円、投資有価証券及び関係会社株式の増加212,741千円、商品及び製品の増加485,982千円、現金及び預金の増加148,420千円であり、負債の部では借入金の増加185,000千円、支払手形及び買掛金の減少654,471千円、退職給付に係る負債369,833千円、社債の減少40,000千円であります。また、純資産の部ではその他の包括利益累計額の増加126,685千円、利益剰余金の増加71,026千円となりました。

Point 四半期連結損益計算書

当第2四半期連結累計期間の当社グループ連結業績は、火力発電所向けC重油の納入開始が第2四半期以降にずれ込んだこと等により、売上高は35,347,046千円、前年同期比2.2%の減収となりました。また、燃料油は厳しい市況環境が継続しマージン確保が難しく、売上総利益が減少したこと等により、営業損失は218,125千円(前年同期は営業損失81,232千円)、経常損失は105,884千円(前年同期は経常利益16,687千円)となりました。四半期純損失につきましては、105,793千円(前年同期は四半期純損失30,907千円)となりました。

Point 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フローでは売上債権の減少1,161,116千円、仕入債務の減少654,471千円、たな卸資産の増加額485,982千円などにより資金が増加しました。投資活動によるキャッシュ・フローでは有形固定資産の取得による支出142,280千円などにより資金が減少しました。財務活動のキャッシュ・フローでは長期借入れによる収入200,000千円、社債の償還による支出40,000千円、配当金の支払60,539千円などにより資金が増加しました。この結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末に比べ164,767千円増加し、1,365,477千円となりました。

株式の状況

(平成26年9月30日現在)

Stock Information

会社概要

(平成26年9月30日現在)

Corporate Profile

● 株式の状況

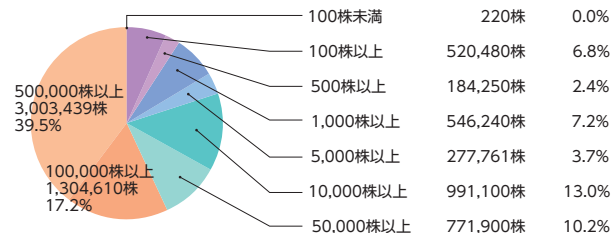
発行可能株式総数 30,400,000株
発行済株式の総数 7,600,000株
株主数 4,037名
(前期末比438名減)

● 大株主

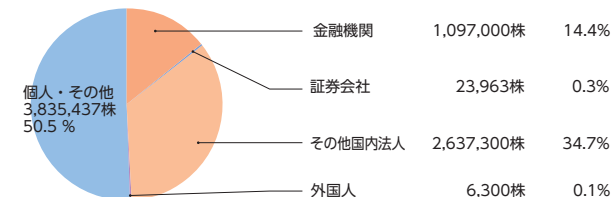
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
JXホールディングス株式会社	1,140,000	16.9
株式会社日新	990,000	14.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	349,000	5.2
株式会社三井住友銀行	250,000	3.7
筒井 博昭	212,100	3.2
筒井 健司	167,600	2.5
筒井 敦子	124,600	1.9
日新商事従業員持株会	101,310	1.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	100,000	1.5
日本精化株式会社	99,000	1.5

(注)1.持株比率は自己株式(873,439株)を控除して計算しております。
2.当社は自己株式873,439株所有していますが、上記の表には記載しておりません。

● 所有数別株式分布状況



● 所有者別株式分布状況



(注)「500,000株以上」及び「個人・その他」株式には自己株式873,439株が含まれております。

● 会社概要

商号 日新商事株式会社 (NISSIN SHOJI CO., LTD.)
設立 昭和25年2月1日 (創業 昭和22年8月7日)
資本金 36億2,400万円
本社所在地 〒105-0023
東京都港区芝浦一丁目12番3号 (Daiwa芝浦ビル4階)
TEL.03-3457-6251
従業員数 381名

● 主要事業

- 一般石油製品及び副製品の販売
- 石油化学製品及びその合成樹脂製品の販売
- 液化石油ガスの製造、販売、並びにその附属品の販売
- 自動車部品及びタイヤ類の販売
- 自動車・中古自動車の修理・整備、販売業
- プラスチックの成形機械類並びにその附属品の販売
- 損害保険代理業並びに自動車損害賠償保障法に基づく保険代理業
- 飲食店業
- 不動産賃貸業
- 電解還元水整水器、カートリッジ及び電解還元水の販売
- 自動車及び自動車用品の賃貸業
- 食料品、日用雑貨品及びその他生活用品の販売並びに飲料(清涼飲料水)の製造、販売
- 超高輝度マイクロプリズム反射素材の販売
- 電気通信事業法による通信機器販売及び電気通信サービスの加入手続きに関する代理店業務
- 電化製品及び環境対応商品等の販売
- 発電及び売電に関する事業
- 農業用資材の製造、販売

● 役員

代表取締役社長 筒井 博昭 常勤監査役 中島 博
専務取締役 三浦 満男 社外監査役 山口 睦男
常務取締役 青木 修三 社外監査役 増田 正治
取締役 林 雅巳
取締役 山添 潤一
取締役 竹田 栄司

● 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
基準日 定時株主総会 3月31日
その他必要のある場合は公告いたします。

期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 「配当金計算書」について
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。
※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

 日新商事株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目12番3号 (Daiwa芝浦ビル4階)
TEL.03-3457-6251 <http://www.nissin-shoji.co.jp/>



PROJECT-
With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCO₂は
PROJECT-With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。

UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

